

(6) 矢吹町の交通のうつりかわり

- ・ 400年前—奥州街道おうしゅうかいどうが整備せいびされた。
水戸街道みづのかいどうができた。(矢吹—中畑新田—中畑)
- ・ 100年前—東北本線たいほくほんせんが開通かいつう、白河・矢吹駅やぶきえきができた。
- ・ 80年前—自転車じてんしゃがふつうの乗り物のりものとなった。
- ・ 50年前—矢吹やぶき～上小屋かみごやの間をタクシーたきしーが通った。
- ・ 40年前—県南バスけんなんバス (定期バス) が開通した。
(矢吹—原町・矢吹—神田—石川)
- ・ 30年前—東北本線たいほくほんせんが電化でんかされた。
- ・ 20年前—東北自動車道たいほくじどうしゃだう、白河～郡山間しらかわ～ぐんやまが通る。
(矢吹インターチェンジやぶきインターチェンジが開通した。)
- ・ 15年前—広域営農団地農道こういきえいのうだんちのうだうが完成せいせいした。
- ・ 10年前—東北新幹線たいほくしんかんせん、大宮おおみや～盛岡間もりおかが通る。
- ・ 5年前—福島空港ふくしまくうこうができる。
- ・ 今—国際線こくさいせんとなる。(1999年)



矢吹インターチェンジ